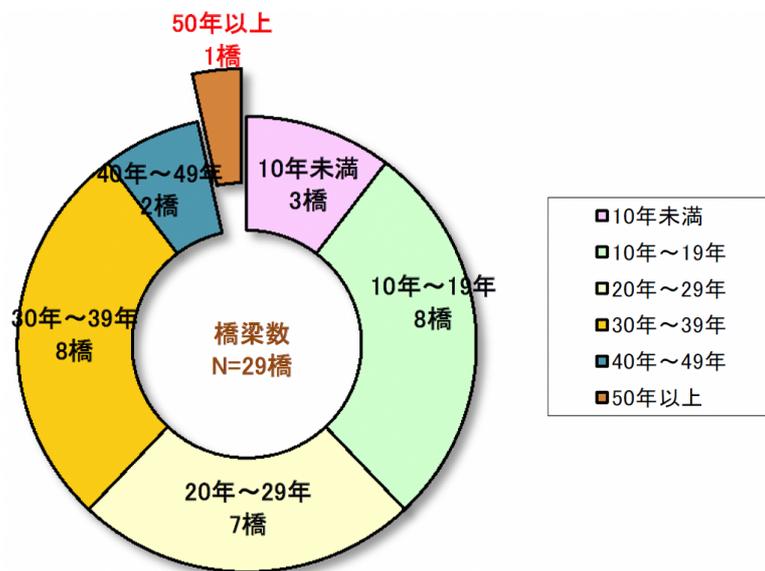


平成29年度 野辺地町管理橋梁点検結果

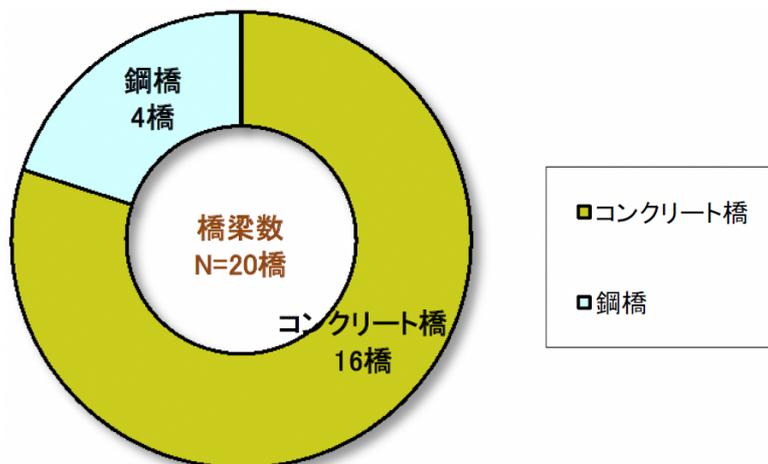
1. 点検実施橋梁

平成29年度に橋梁定期点検を実施した。野辺地町が管理する橋梁について、経過年数及び橋種別の集計を図-1 に示す

- 架設後経過年数50年以上の橋梁は 1橋 現存する。(H30.4.1 現在)
- 橋種は全体の合計でコンクリート橋が16橋、鋼橋が4橋である。



架設後経過年数別の割合



構造形式別の割合

図-1 野辺地町が管理する橋梁の内訳 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

2. 損傷状況

平成29年度に実施した橋梁9橋のうち、鋼橋の損傷については以下の傾向が見られた。

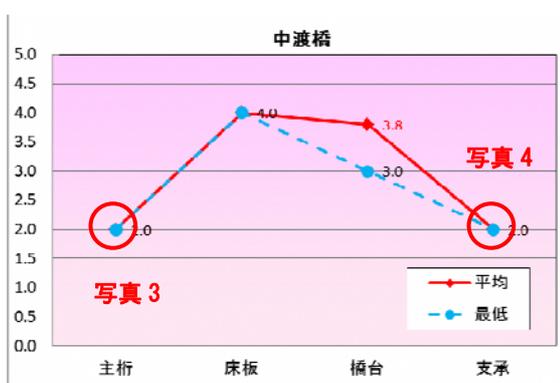
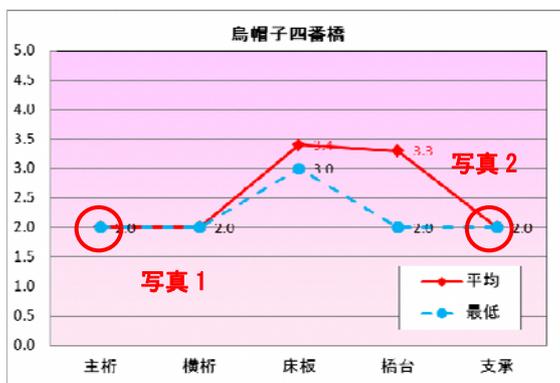
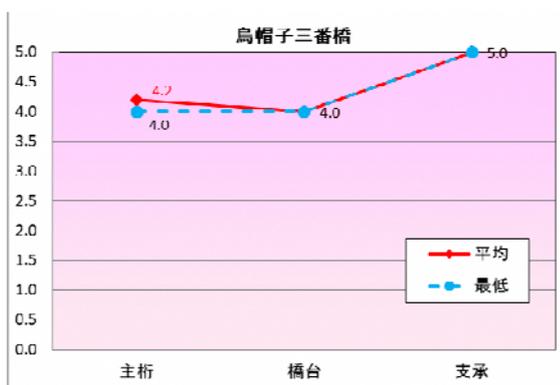
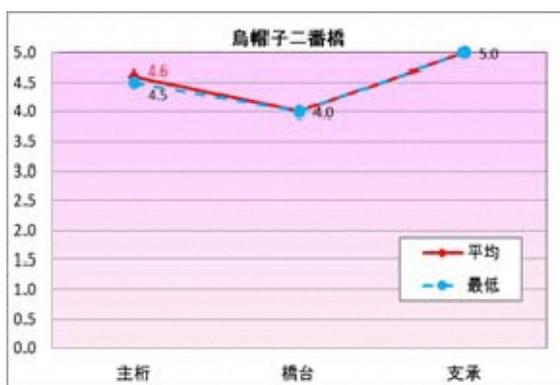
- 烏帽子四番橋, 中渡橋, 与田川橋(歩道側)の3橋に、主要鋼材の防食機能の劣化による発錆, 腐食, 板厚の減肉等が見られた。
- その他橋梁の主要部材には、極度に損傷・劣化の進行した要素は見られなかった。

(1) 鋼橋の劣化状況

点検結果による主要部材の健全度をまとめた表及びグラフを以下に示す。

表2-1 部材別健全度一覧表(概要)

NO.	橋種	橋梁名	径間	部材別健全度						
				主桁	横桁	床板	橋台	支承	その他	
1	S	烏帽子二番橋	1	平均	4.6	-	-	4.0	5.0	-
				最低	4.5	-	-	4.0	5.0	-
2	S	烏帽子三番橋	1	平均	4.6	-	-	4.0	5.0	-
				最低	4.5	-	-	4.0	5.0	-
3	S	烏帽子四番橋	1	平均	2.3	2.5	3.7	3.5	2.0	-
				最低	2.0	2.5	3.5	2.5	2.0	-
4	S	中渡橋	1	平均	2.5	-	4.0	3.9	2.0	-
				最低	2.5	-	4.0	3.5	2.0	-



平成29年度に実施した橋梁9橋のうち、コンクリート橋の損傷については以下の傾向が見られた

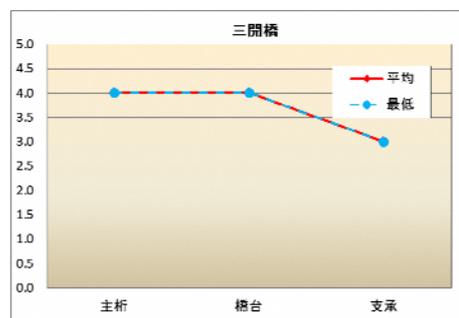
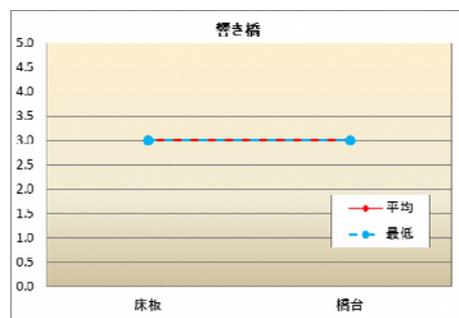
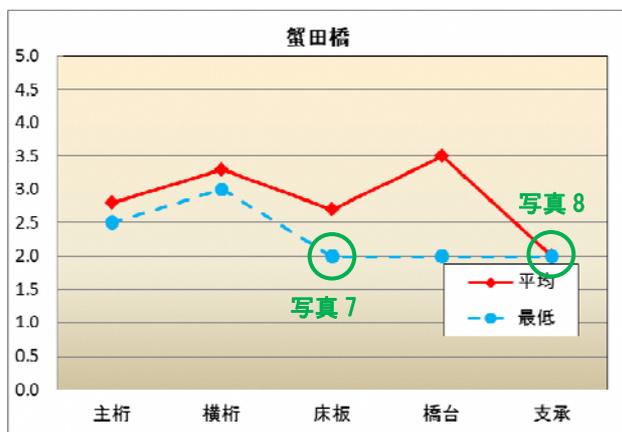
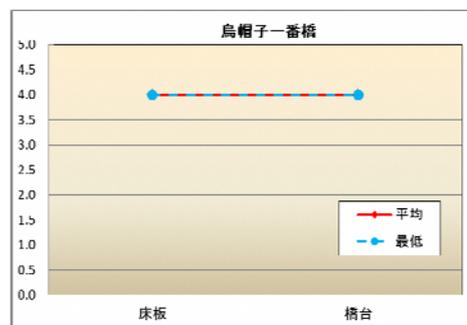
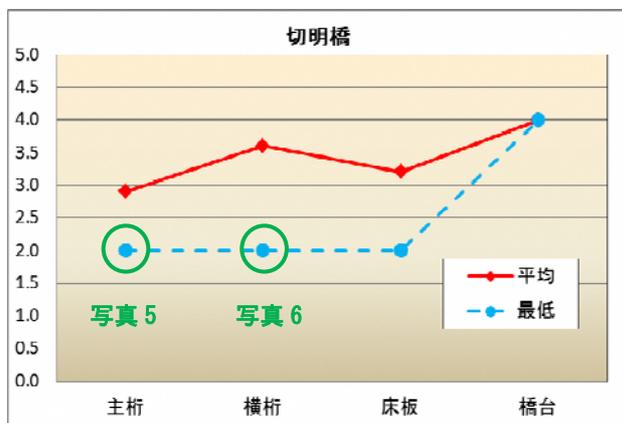
- 切明橋,蟹田,三開橋の3橋に、主要部材の鉄筋の露出,ひび割れ,破損等の劣化及び損傷が見られた。
- その他橋梁の主要部材には、極度に損傷・劣化の進行した要素は見られなかった。

(2) コンクリート橋の劣化状況

点検結果による主要部材の健全度をまとめた表及びグラフを以下に示す。

表2-2 部材別健全度一覧表（概要）

NO.	橋種	橋梁名	径間	部材別健全度						
				平均	主桁	横桁	床板	橋台	支承	その他
5	C	切明橋	1	平均	2.9	3.6	3.2	4.0	-	-
				最低	2.0	2.0	2.0	4.0	-	-
6	C	烏帽子一番橋	1	平均	-	-	4.0	4.0	-	-
				最低	-	-	4.0	4.0	-	-
7	C	蟹田橋	1	平均	2.8	3.3	2.7	3.5	2.0	-
				最低	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	-
8	C	響き橋	1	平均	-	-	3.0	3.0	-	-
				最低	-	-	3.0	3.0	-	-
9	C	三開橋	1	平均	4.0	-	2.0	4.0	3.0	-
				最低	4.0	-	2.0	4.0	3.0	-





烏帽子四番橋

写真 1 主桁の損傷



烏帽子四番橋

写真 2 支承の損傷



中渡橋

写真 3 主桁の損傷



中渡橋

写真 4 支承の損傷



切明橋

写真 5 主桁の損傷



切明橋

写真 6 横桁の損傷



蟹田橋

写真 7 主桁の損傷



蟹田橋

写真 8 床版の損傷

(3) その他部材の劣化状況

点検の結果、その他部材についての進行した劣化状況については以下の通りである。

- 切明橋・・・・・・・・配水管に欠落がみられる。(写真-1)
- 烏帽子4番橋・・・・配水管に進行した腐食がみられる。(写真-2)
- 蟹田橋・・・・・・・・防護柵に著しい腐食が見られる。(写真-3)
- 響き橋・・・・・・・・遊離石灰の滲出が多く見られる。(写真-4)



切明橋

写真-1 配水管の欠落



烏帽子4番橋

写真-2 配水管の腐食



蟹田橋

写真-3 防護柵の腐食



響き橋

写真-4 遊離石灰の滲出

3. 道路橋定期点検要領要領（国土交通省道路局）に基づく、判定結果

以下に国土交通省敵機点検要領に基づく判定結果を示す。

表 3-1 道路橋定期点検要領に基づく判定結果

橋梁番号	橋梁名	部材単位					道路橋毎
		上部構造			下部構造	支承部	
		主桁	横桁	床版			
401202601	切明橋	III	I	III	I		III
401204002	烏帽子一番橋			I	I		I
401204003	烏帽子二番橋	I			I	I	I
401204004	烏帽子三番橋	I			II	I	II
401204005	烏帽子四番橋	III	III	II	III	III	III
401304601	中渡橋	III		I	II	III	III
401305301	蟹田橋	III	II	III	III	III	III
401308401	響き橋			II	II		II
401310801	三開橋	I		III	I	II	III

表 3-2 道路橋定期点検要領による判定区分

区分	状態
I：健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II：予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III：早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV：緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。